



脳 神 経 内 科

脳神経内科専門医が、下記の
病気 / 症状に対して専門外来
で最先端の治療を行います。

パーキンソン病・不随意運動専門外来

火曜日 午後 下 泰司

高齢化社会になるとともに増えている
病気です。手のふるえや動かしづらさ、
小股歩行などの症状があります。日本では
iPS 細胞による治験も始まっています。

ボツリヌス専門外来

第 2,4 木曜日 午後 下 泰司

顔面のけいれん、目が開けづらい、首
が曲がる、脳梗塞後等の手足のつぱりに
効果のある治療です。これまでに年間
400 回以上の治療経験があります。

DBS 専門外来

第 1,3 金曜日 午後 中島 下

当科ではパーキンソン病の運動症状に
対する脳深部刺激療法 (DBS) を積極的
に導入しています。外来における適応評
価や治療導入後の調整、既にデバイス治
療を導入されている患者さんのトラブル
についても対応させていただきます。

担当医師



下 泰司



江口 博人



中島明日香

もの忘れ専門外来

第 2,4 月曜日 午前 江口 博人

もの忘れは、加齢による場合もあ
りますが、病的な場合は専門的な診察による
早期評価・治療が必要です。

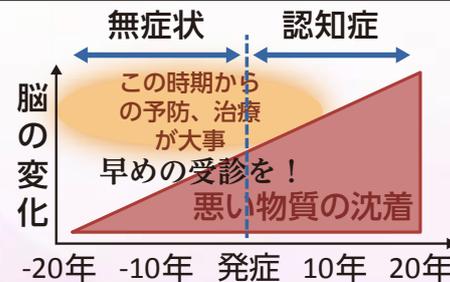
パーキンソン病の主な症状

手足が動か
しづらい

手足が
ふるえる

小股歩行

ものわすれは早期診断、早期介入が大切



受診希望の方は予約センター (03-5923-3240) までお電話ください。紹介状を持参されることをお勧めします。

